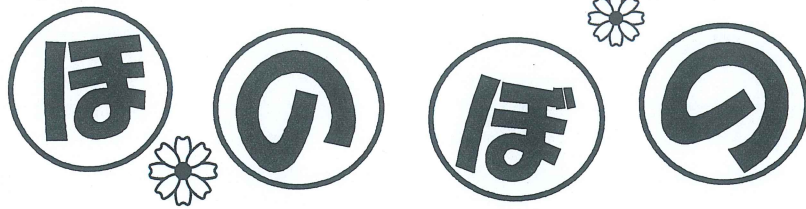


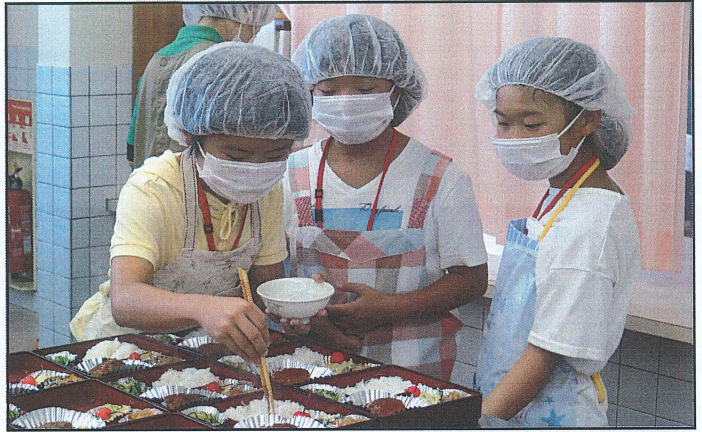
2019(令和元年) 9月  
湯浅町社会福祉協議会・湯浅町ボランティアセンター  
電話:63-5175 FAX:63-3304  
Mail:yuasashakyo-361@violin.ocn.ne.jp



## 笑顔と優しさがいっぱい！夏のボランティア体験学習 ①

### 調理・配食サービス体験

配食弁当の調理や、配食サービスを利用されている方の自宅へお弁当を配達しました。



### 防災グッズ作成体験

災害に関心を高めてもらうことを目的に、ごみ袋や新聞紙を使ってレインコートや簡易トイレを作成しました。



# 笑顔と優しさがいっぱい！夏のボランティア体験学習 ②

## ■デイサービス体験

デイサービス利用者の方々と一緒にレクリエーションや花火の飾り作りをしました。



## ■なぎ園体験

入所者の方々と一緒にボール転がしゲームをしたり、おやつ準備・後片付けをしました。



## ■今年もたくさんのお子様たち(小学生38名、中学生15名)が夏のボランティア体験学習に参加してくれました。

子どもたちは、初めての体験で緊張するなか、一生懸命ボランティア活動に取り組み、「ボランティアって楽しい」「ありがとうって言われて嬉しかった」「福祉の大切さを学ぶことができた」など多くの優しさを感じてくれたようです。

このような機会を通じて、福祉やボランティア活動への関心もち、これからの湯浅町を担ってくれることを期待したいと思います。

## ■ 「夏のボランティア体験学習」に参加して楽しかったこと・気づいたこと ■

お昼ご飯を作る時、利用者の方が食べやすいように手でちぎったり、切ったりする作業をして、高齢者の方がどうしたら幸せになるのかなどを考えていることがすごかったです。私は将来、ボランティアと一緒にしてくれたお兄さんやお姉さんのようになりたいなと思いました。

”田栖川小学校6年 成田優和さん”

お弁当を配達すると、笑顔で出迎えてくれて、こっちも嬉しくなりました。

今回、ボランティアに参加して、これからはみんなに優しく親切に接していったらいいと思いました。それをたくさんの方がしていくと高齢者の方や子どもにもやさしい町になると思います。

”山田小学校6年 西悠稀菜さん”

夏のボランティア体験学習を終えて、福祉の大切さを学びました。いろんな体験をするなかで、すべて福祉のためにしていたことだと気づきました。私の将来の夢は、看護師になることです。この体験が看護師になるための第一歩になればいいなと思います。

”湯浅小学校6年 奥村杏美さん”

なぎ園でボールを投げて点数を競うゲームをした。ボールが線の外に出ってしまった時に、「いけ～いけ～」と手振りする方や「もどれ!」と手でおまじないのようになっている方がいて、本当にボールが戻り、50点の枠に入った時、とてもおもしろかった。ボランティア活動はとても大切だと思う。学んだことをこれからもいかしていきたいと思う。

”田村小学校6年 炭原希歩さん”

普段、高齢者の方とふれあったり、交流する機会がないので、今回参加できてよかった。利用者の方たちとボウリングゲームをしてとても楽しく、たくさん笑いました。職員の方たちが利用者さんのためにいろんなことをしているんだとわかりました。ゲームをしている時の雰囲気がとても良く、利用者の方たちが笑顔になったとき私も嬉しかったです。

”湯浅中学校2年 松本梨央さん”

